

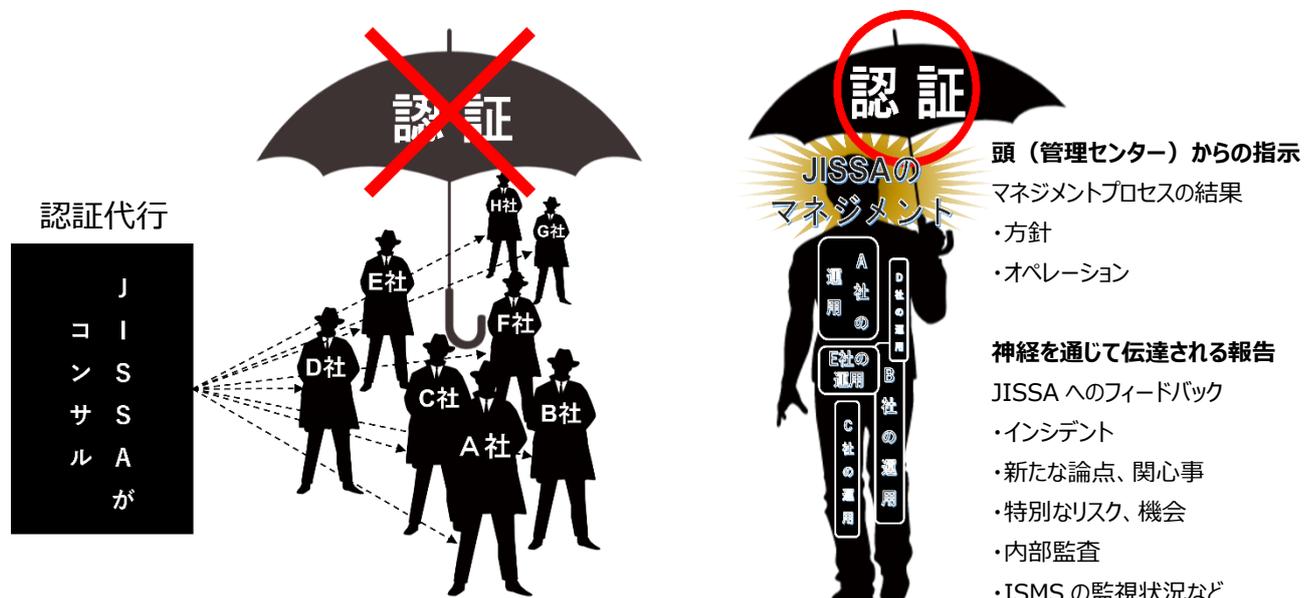
## コーポレートグループ認証の注意点

コーポレートグループ認証は、JISSA の ISMS の枠組みが ISO27001 に適合していること及び、そのマネジメントシステムの適用範囲に含まれている会員組織の管理、及び運用が JISSA の管理センターによってセントラライズされ一体化した一つのマネジメントシステムであることを認証機関に認められたものです。会員組織の運用は、JISSA のマネジメントによって定められ、戦略的な方向性と矛盾なく、その要求事項を会員組織のプロセスに統合するために定められています。その内容には、ICT の業界に関係する組織固有の課題や、リスク、機会の特定からリスク評価の運用、ISMS の目標設定、計画策定等の在り方が含まれます。また、以下の項目は管理センターによってセントラライズされるマネジメントプロセスの詳細です。

1. ICT 業界における Issue の特定、展開
2. 上記 Issue に付けされるリスク及びリスク対応のベースラインの設定
3. 会員組織におけるリスク対応の状況
4. 上記に関する会員組織からの報告に対する検討及び指針作成
5. JISSA 会員組織の情報セキュリティ意識教育及び内部監査員教育
6. 内部監査の実施、運営
7. 内部監査における不適合の共有
8. インシデントの報告、処置の確認、必要に応じて処置の提案、インシデント情報の共有
9. インターネット上でのサービスを行う会員については、脆弱性検査を支援
10. JISSA マネジメントレビュー

JISSA の全ての人々がコーポレートグループ認証に対し正しくアカウントビリティを確保できるよう下記を理解ください。

1. JISSA はコンサルティング事業者ではなく、ISMS を自ら運営する組織です  
コーポレートグループ認証は、概念図 1 の様な、組織のマネジメントに関係ない会社に対して、JISSA が ISMS のコンサルタントをセットで認証グループに登録し、入退会のみ管理するような、所謂会員ビジネスでは無く、概念図 2 に示す通り、JISSA も自ら ISMS に身を置き、コーポレートグループをマネジメントすることで一つの認証を維持するものです。JISSA は組織に対する責任、権限を保有することなく、外部コンサルを提供することは有りません。



概念図 1（偽物のマネジメント）

概念図 2（本物のマネジメント）

## 2. 認証ロゴマーク、認証書の Web への掲載

認証ロゴマーク、認証書の Web への掲載については JISSA が把握する必要がある為、各組織は掲載した HP の URL を管理センターに報告し、管理センターがその掲載方法について確認します。

又、その他使用法で分からないことが有る場合は、管理センターに連絡ください。